

様式第 1 0

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
赤磐市	赤磐市	H28~R3	H28~R3

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (平成26年度)	目標 (割合※1) (令和4年度) A	実績 (割合※1) (令和4年度) B	実績/目 標※2	
排出量	事業系 総排出量	3,092t	3,006t (-2.8%)	3,023t (-2.2%)	78.6%
	1 事業所当たりの排出量	2.36t	2.30t (-2.5%)	2.31t (-2.1%)	84.0%
	生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%	
再生利用量	直接資源化量	802t (6.9%)	842 t (7.5%)	792t (-1.2%)	13.5%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	—
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※目標未達成の指標のみを記載。
(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成26年度)	目 標 (令和4年度) A	実 績 (令和4年度) B	実績/目 標※3	
総人口	44,714 人	44,550 人	43,244 人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	人	人	人	%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	719 人	750 人	593 人	79.1 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	1.6%	1.7%	1.4%	-200 %
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	人	人	人	%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	人	人	人	%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

(ごみ処理)

- ・事業系総排出量等が目標値を未達成であった要因としては、新型コロナウイルス禍での個人の片付け需要の増加による許可業者の搬入量の増加が原因と考えられる。
- ・再生利用量の直接資源化量が目標値を下回った要因としては、紙類等の資源化物が民間事業者へ排出される割合が増加したことが原因と考えられる。

(生活排水処理)

- ・集落排水施設等の処理人口が目標値を下回った要因は、公共下水道区域の拡大によるものである。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和9年度まで

(ごみ処理)

ごみ減量化やリサイクルを推進するため、市広報やSNS等の媒体を活用し、住民や事業者に対して積極的な啓発活動を行う。再生利用量についても、製品プラスチック回収等の実施による再資源化を推進し、ごみの発生抑制を図る。

(生活排水処理)

今後も公共下水道事業の区域拡大を進めると共に、区域外においては合併処理浄化槽の整備を進め、未処理人口を減少させていく。

(都道府県知事の所見)

改善計画にある目標達成に向けた施策について、確実に実施することにより、循環型社会形成に向けた排出抑制、リサイクル率の向上に積極的に取り組むように努められたい。

また、単独処理浄化槽からの転換も含め、浄化槽の設置を推進し、未処理人口を減少させる取組みに努められたい。